

## 秋田県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	秋田市	1,436,795	マンガン及びその化合物 1,105,789	ヒドラジン(水加ヒドラジンを含む) 138,462	銅水溶性塩(錯塩を除く) 90,040
2	大館市	1,408,811	マンガン及びその化合物 1,084,737	カドミウム及びその化合物 124,706	亜鉛の水溶性化合物 111,633
3	鹿角郡 小坂町	387,312	カドミウム及びその化合物 111,765	亜鉛の水溶性化合物 80,000	セレン及びその化合物 77,273
4	由利本 荘市	175,534	ピロカテコール(別名カテコール) 50,000	カドミウム及びその化合物 23,529	マンガン及びその化合物 22,026
5	大仙市	91,730	マンガン及びその化合物 39,184	カドミウム及びその化合物 14,706	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 9,686
6	にかほ 市	67,957	カドミウム及びその化合物 19,412	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く) 12,941	6価クロム化合物 10,000